



未来への拡がり

播磨町立播磨南小学校は明石市と加古川市の間に位置する播磨町の第5番目の小学校として1983年に創設された、「未来への道を切り拓く力」の育成を教育指針へ掲げる地域に根ざした小学校です。

校区は農村部、漁村部、近年急速の発展しつつある新興住宅地からなる地域で構成され、ここ数年は児童数の増加が進んでいました。そこで宅地開発による児童数の増加に合わせ、この度新たに西校舎の増築を実施されました。



建物概要

所在地：兵庫県加古郡播磨町古宮

竣工年月：令和5年3月

構造：軽量鉄骨造2階建

延床面積：1,048.27m²

設計主担当：忍海邊 卓也

構造については工期や学校内・近隣への騒音を配慮し軽量鉄骨造を採用。

外壁は自己洗浄作用のある窯業系サイディングで計画し、既設校舎との外壁色を合わせ一体感を出すようにしました。



本校舎や給食棟から移動も雨に濡れないように渡り廊下を配置しました。

既設配管や配線と干渉する可能性がありましたが、施工者・メーカーの協力により想定位置に計画することができました。



35台の机が余裕をもって配置できる寸法を確保。

教室後部の棚上をすべて掲示板仕様とすることで様々な掲示に対応できるように配慮。

家具・机・フローリングの色を調和させ落ち着いた空間を目指しました。



手洗いの重要性が増した昨今の情勢に配慮し、親しみやすく目を引くデザインの手洗いカウンターを採用。楽しく自然に使用してもらうことを期待しています。